

2027年
3月

食の未来を、
テクノロジーでつくる。

特別編集版

フードDX カンファレンス

FOOD DX CONFERENCE

開催日

2027年3月17日(水)

申込締切

早期申込プラン

2026年12月4日(金)

セッションプラン

2026年12月25日(金)

リストプラン

2027年2月5日(金)

FOOD PURPOSE

PRO GUIDE

ITmediaビジネス
ONLINE

名称	フードDXカンファレンス 特別編集版	事前申込者数	約250名想定
主催・企画	FOOD PURPOSE PRO GUIDE	想定視聴者属性	外食、小売、メーカーなどを中心とした企業のリーダー層
企画協力	ITmediaビジネス O N L i N E	イベント形式	複数社協賛型デジタルイベント
開催日	2027年3月17日(水)	告知・集客	PRO GUIDE
申込締切	早期申込プラン … 2026年12月4日(金) セッションプラン … 2026年12月25日(金) リストプラン … 2027年2月5日(金)	運営	FOOD PURPOSE

01

クリस्पサラダワークスが実践する データ・DX経営



CRISP SALAD WORKS

株式会社CRISP
代表取締役社長CEO

宮野 浩史 氏

1981年生まれ。日本の高校を中退後、アメリカの高校に進学。
現地で飲食ビジネスに携わった後、タリーズコーヒージャパン
を経て独立。2014年にクリस्पサラダワークスを開業。

02

DX認定事業者・SRSホールディングスに学ぶ 外食企業のDX戦略と推進の実践法



 **SRS HOLDINGS**

SRSホールディングス株式会社
SRSグループDX推進本部長 執行役員
サトフードサービス株式会社 取締役
株式会社フーズネット 取締役

田丸 知加 氏

2003年アマゾンジャパンに入社。16年に渡り小売部門全商品の商品登録
やマーケティングをリード。2019年よりセブン&アイグループにてDX戦略
を企画・推進。2022年3月には日本オムニチャネル協会フェローにも就任。

03

”現場に根付くDX”のつくり方 — トリドールの実践から学ぶ業務改革 —



TORIDOLL→

株式会社トリドールホールディングス
ビジネストランスフォーメーション本部
情報セキュリティ推進室 兼 AX推進室 室長

海老 宏知 氏

2018年に株式会社トリドールホールディングスへ入社。
グループ全体のDX推進を担当し、店舗オペレーション改革から本社業務改革
まで幅広く牽引。ITロードマップの策定やDXビジョンの立案を主導するとともに、
デジタル活用基盤の整備を通じて業務効率化と生産性向上を推進してきた。
現在はビジネストランスフォーメーション本部情報セキュリティ推進室兼 AX推進室
室長として、グループ内全てのDX・AI活用・情報セキュリティ戦略を統括している。

「外食業界のトレンドの毎日発信」を推進するメディア
『**フードパーパス**』と、デジタルネイティブ時代の企業成長を支え、
ビジネスのデジタル化を推進するITリーダー層を読者に持つ
「**ITmedia ビジネスオンライン**」が、外食・小売・流通業界のDXをテーマに
「**フードDXカンファレンス 特別編集版**」を共同開催いたします。

激動する外食・小売業界の DX・最新技術の最前線

について、有識者や先進企業の事例を交えながら紐解いていきます。



外食の
最新トレンド



小売・流通の
DX事例



テクノロジーの
実装と効果



業界の
リーダーが登壇

両メディアを効果的に活用して「外食・小売流通業」へのアプローチを行う、
フードパーパス × ITmedia ビジネスオンラインの特別企画です。

*Food
Meets
Technology*

食の未来を、
ともに創る。



経営・DX・テクノロジー活用

MANAGEMENT × DIGITAL TRANSFORMATION × TECHNOLOGY

キーワード

KEYWORDS



POS



DaaS



購買／顧客情報の連携



在庫情報の連携／一元管理



データ統合管理



顧客体験向上



顧客接点の創出



CRM



オムニチャネルジャーニー



サプライチェーン



ECサイト管理



チャットボット



アプリケーション



遠隔接客



無人店舗



セルフレジ



キャッシュレス



IBP
(統合事業計画)



人手不足

TECHNOLOGY
FOR A BETTER RETAIL FUTURE.

外食産業のトレンドを毎日発信、編集長は業界専門誌でも長く編集長を務めた千葉氏

外食・流通産業向けWEBメディア

FOOD PURPOSE

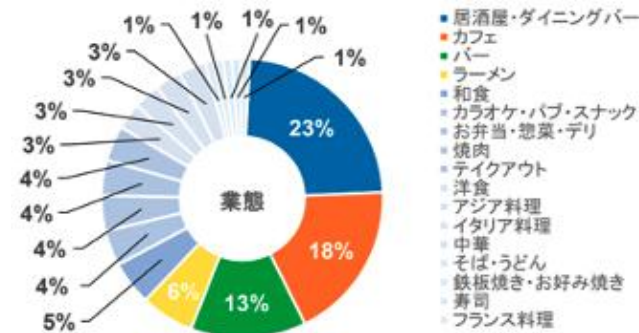
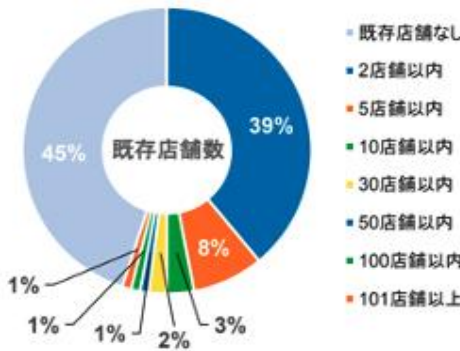
URL▶<https://foodpurpose.proguide.co.jp/>

～編集長は、外食産業の専門誌で編集長を務めてきた千葉哲幸氏～



編集長・千葉 哲幸氏
 フードサービスジャーナリスト。
 『月刊食堂』（柴田書店）、『飲食店経営』（商業界、当時）両方の編集長を務めた後、2014年7月に独立。
 フードサービス業界記者歴三十数年。フードサービス業界の歴史に詳しく、最新の動向を探究する。「フードフォーラム」の屋号を掲げて、取材・執筆・書籍プロデュース、セミナー活動を行う。著書に『外食入門』（日本食糧新聞社発行、2017年）。
 2024年11月創刊「フードパーパス」編集長就任。

外食産業の専門団体や専門メディアとも連携して集客実施



※参考：属性情報

多くの業界関係者が視聴するオンラインセミナーを開催。
 流通・小売業の注目テーマにフォーカスし、最新トレンドを紹介していきます。

無料特別オンラインイベント

激動する
外食業界の
最前線



株式会社でまぐちシステム
代表取締役社長
池田 智昭



フードバーバス
編集長
千葉 哲幸



株式会社クロスビット
フィールドサービス
チームマネージャー
野田 淳



株式会社アプリ
開発部COO
金子 洋平

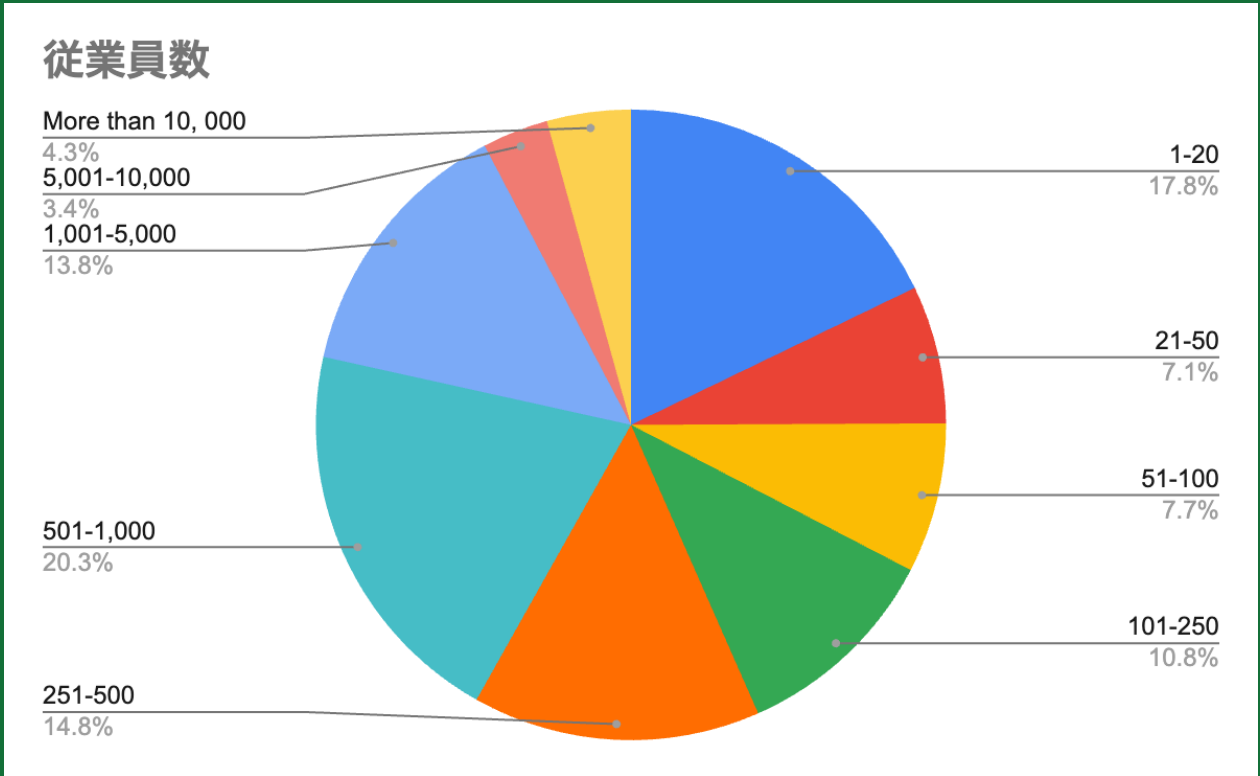
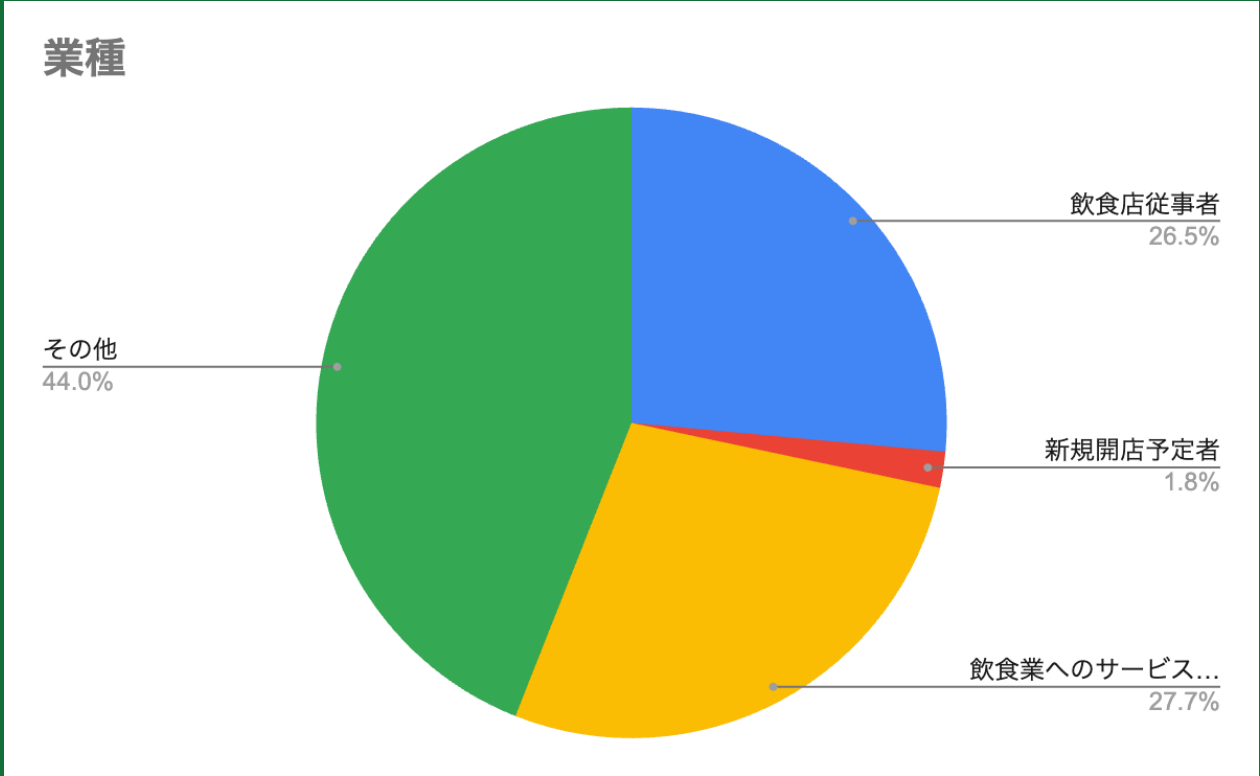


株式会社サークルエース・インフォ
メーションシステムズ
営業部長
小川 哲

名称：フードDXカンファレンス ～激動する外食業界の最前線～

開催日：2025年6月18日(水)

申込ページURL：<https://proguide.co.jp/fooddxconference202506>



- ・業種は、1/4以上が飲食店従事者
- ・従業員規模は、250名以上で半数以上、1,000名以上で約2割

無料特別オンラインイベント

激動する
外食業界の
最前線



株式会社でまぐちシステム
代表取締役社長
池田 智昭



フードバーパス
編集長
千葉 哲幸



株式会社クロスビット
フィールドサービス
チームマネージャー
野田 淳



株式会社アプリ
開発部COO
金子 洋平

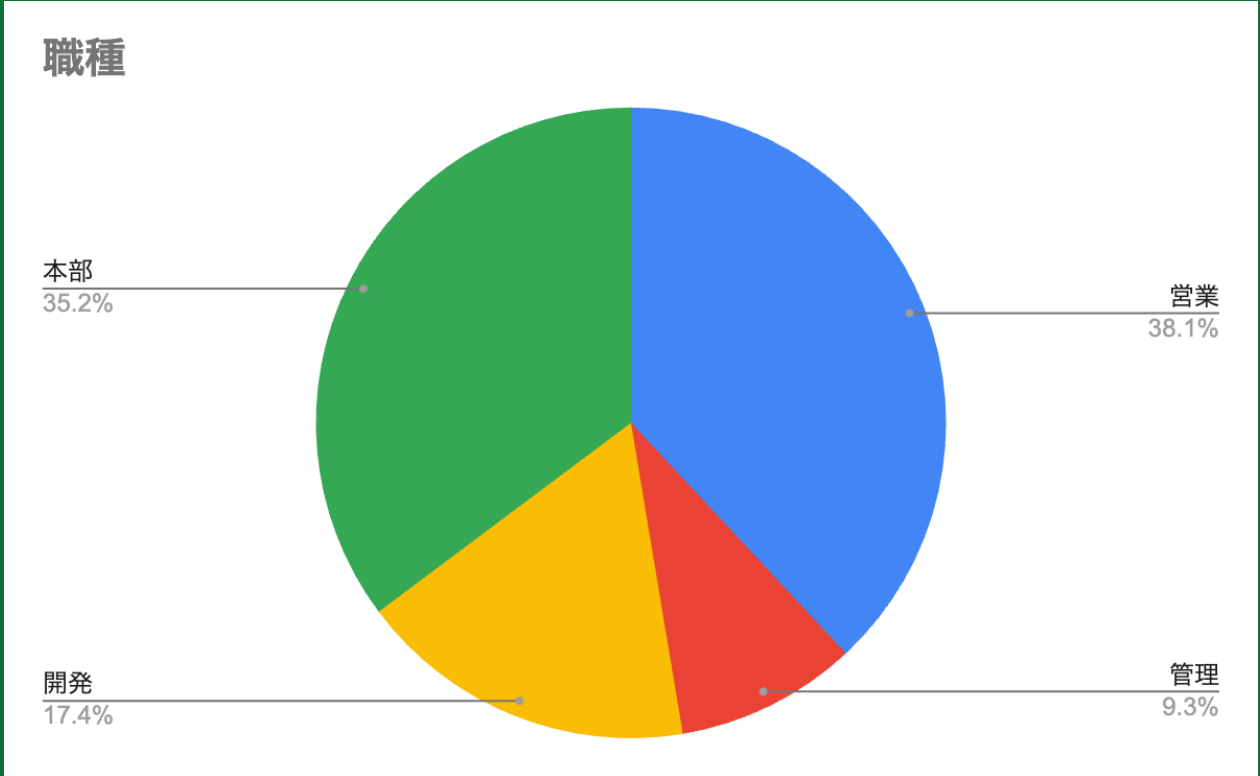
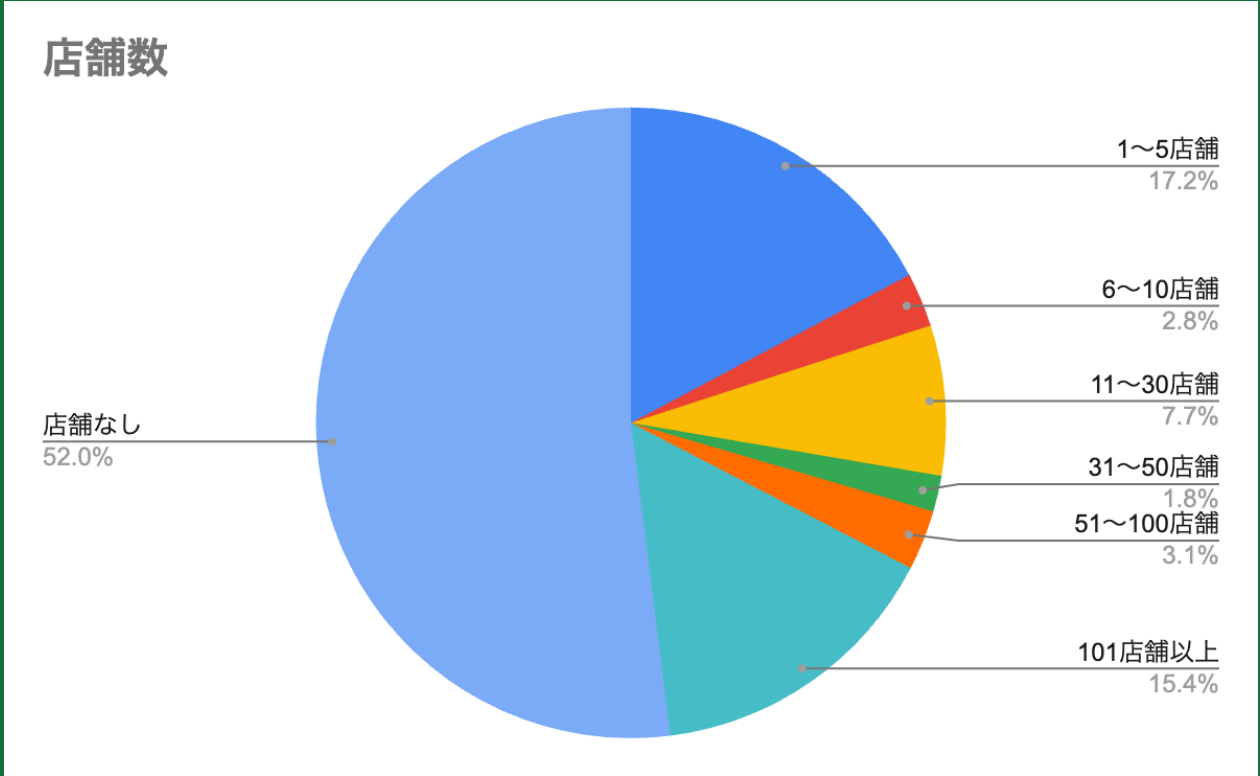


株式会社サークルエスエー・インコーポレイテッド
マーケティング部 企画・広報
小川 哲

名称：フードDXカンファレンス ～激動する外食業界の最前線～

開催日：2025年6月18日(水)

申込ページURL：<https://proguide.co.jp/fooddxconference202506>



- ・ 店舗数は、30店舗以上で約2割
- ・ 職種は本部・営業で7割以上

参考：過去申込者属性

無料特別オンラインイベント

激動する
外食業界の
最前線



株式会社でまぐちシステム
代表取締役社長
池田 智昭



フードバーバース
編集長
千葉 哲幸



株式会社クロスヒット
フィールドセールス
チームマネージャー
野田 淳



株式会社サブリ
取締役COO
金子 洋平



株式会社エーエスエス・インフォ
メーション・システムズ
代表取締役社長
小川 哲

名称

:

フードDXカンファレンス ～激動する外食業界の最前線～

開催日

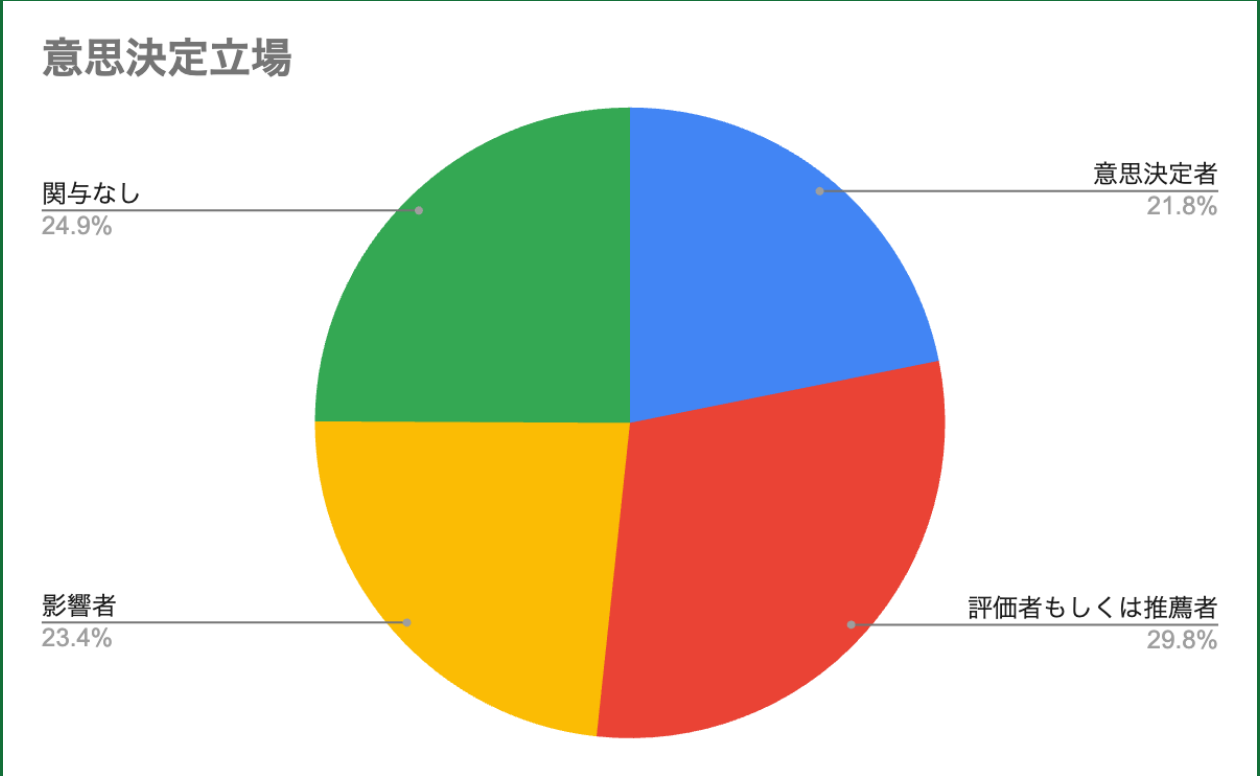
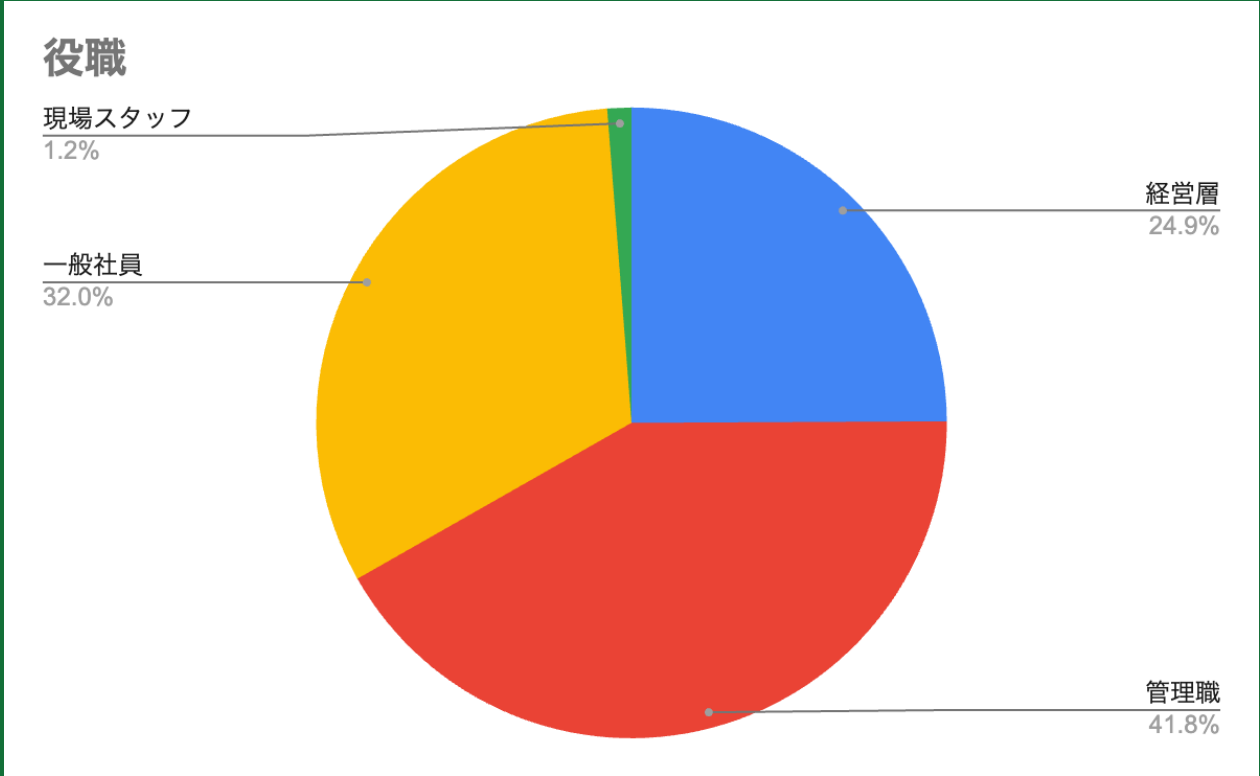
:

2025年6月18日(水)

申込ページURL

:

<https://proguide.co.jp/fooddxconference202506>



・ 役職は、経営層・管理職で半数以上

参考：過去申込企業

- 株式会社ロック・フィールド
- 株式会社魅力屋
- 株式会社関西フードマーケット
- 株式会社丸亀製麺
- 株式会社吉むすび
- 株式会社出前館
- 株式会社春帆楼
- 株式会社大京アステージ
- WAKO GROUP HOLDINGS株式会社
- エスポワールはなまる（株式会社はなまる）
- カジュアルダイニングちゃあむ
- カルビー株式会社
- キューピー株式会社
- キリンホールディングス株式会社
- クオリカ株式会社
- グッドスパイス株式会社
- コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社
- コニカミノルタ株式会社
- サッポロビール株式会社
- サントリーマーケティング＆コマース株式会社
- サントリー株式会社
- セブンアンドアイホールディングス
- つるや鶏肉店
- ハナマルキ株式会社
- ファイテン株式会社
- ホールスクエア
- ミニストップ株式会社
- みやこどり
- ヤマダアールカンパニー株式会社
- ユナイテッド・スーパーマーケット・ホールディングス株式会社
- 株式会社ライフコーポレーション
- 株式会社サイゼリヤ
- 株式会社サンドラッグ
- 株式会社サンマルクホールディングス
- 株式会社ジュンテンドー
- 株式会社すかいらくホールディングス
- 株式会社digdig
- 株式会社ESCRIBA
- 株式会社FOOD & LIFE COMPANIES
- 株式会社JR東日本クロスステーション
- 株式会社KOTIフーズ
- 株式会社MomentumStudio
- 株式会社MOONRISE
- 株式会社nagomi
- 株式会社ティップネス
- 株式会社テンフードサービス
- 株式会社ドトールコーヒー
- 株式会社ハイデイ日高
- 株式会社ビーエムエス
- 株式会社ビーケージャパンホールディングス
- 株式会社ファイブスター
- 株式会社フジオフードシステム
- 株式会社フジファミリーフーズ
- 株式会社プレナス
- 株式会社ブロンコビリー
- SRSホールディングス株式会社
- 株式会社藤乃
- 株式会社物語コーポレーション
- 株式会社兵左衛門
- 株式会社包む
- 亀田製菓株式会社
- 国分グループ本社株式会社
- 三吉屋食品株式会社
- 煮干そば とみ田

ITmedia ビジネスオンライン

「デジタル戦略リーダー」に向けた実践情報メディア

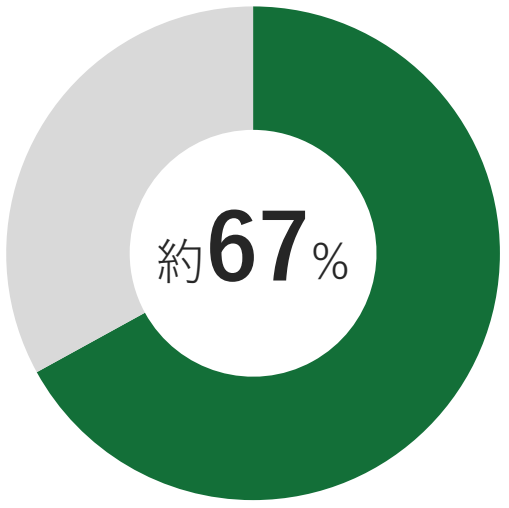
- 媒体資料
- URL
- 月間PV
- 会員数

<https://go.itmedia.co.jp/l/291242/2020-09-30/sx438b>

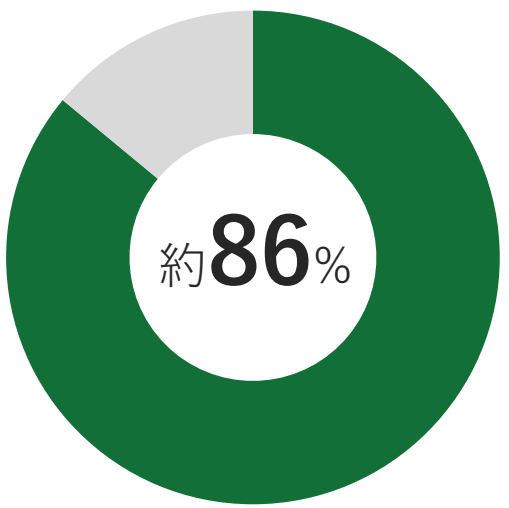
<https://www.itmedia.co.jp/business/>

約1,200万 PV ※2026年3月実績

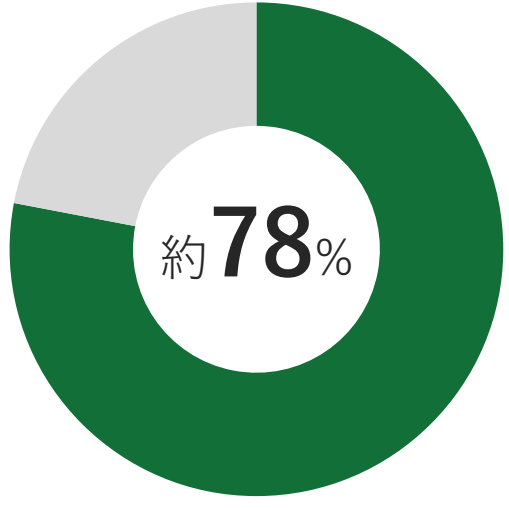
約29万人 ※2026年3月実績



DX推進関与者



業務プロセスの
デジタル化に関心



ビジネスモデル変革
に関心

リテール大革命

～店舗を変えるテクノロジー～

新型コロナの影響が続く中、大打撃を受けている流通・小売業界。従業員と顧客の接触機会を減らしたり、店舗運営を省力化したり、といった対応も求められる。無人店舗、キャッシュレス決済、遠隔操作ロボット——など、テクノロジーは流通・小売業界をどう変えるのか。企業の先進事例を交えながら、リテールテックの現状をお伝えする。

リテール大革命

店舗を変えるテクノロジー

ITmedia ビジネスオンライン > リテール大革命



国内の事例：
テクノロジーを賢く使う「次世代スーパー」がやっている、“勝ち組企業”になる法則3選



一攫千金はない：
「その発想はなかったわ」 コーゼーの“化粧をしないITリーダー”が、オンライン接客を開発して気付いたこと



配膳からBGM選定まで：
東銀座の築地銀だこで「本気のデジタル化」をしたら、何が起きた？



カメラとAIで人件費25%削減
トライアルGOが取り組む自動値下げや顔年齢確認の可能性

Special



越境ECだけにあらず キャッシュレス決済「ペイパル」の利用者が続々増えているワケ



オムニチャネルから
ユニファイドコマース
店舗とECの連携で実現する新時代マーケティング

新着記事



石角友愛とめぐる、米国リテール最前線：
歌手・リアーナの下着ブランドが大成功 下着のサイズに隠れた“ビジネスチャンス”とは

Special



「電子署名」企業導入は当たり前
前のフェーズに どのサービスを選ぶべき？



IT部門に朗報！ ストレスフルなオンライン会議は「ちょい足し」で変えられる



NTTドコモが巨大システムをクラウドネイティブ化できた理由
New!



Webサイトを「無料サービス」で作るのはアリ？ Webサイト制作会社に聞いた



ヤマト、22億個の配送データ活用でDX 立役者にコツを聞く
New!



WAF導入後に手間が増えた？ それ“誤検知”のせいかも 事前に避けるには？ New!



“イケてる”ビジネスPCを会社に導入したい どうすれば？

EC連携

[ユニファイドコマースで結局何ができるのか？成功企業に学ぶ“顧客体験の劇的な改善” デジタル化で生まれた好循環「アンダーアーマー」ドーム社が目指すオンラインとオフラインの融合](#)

需要予測

[【解説】ウォルマートのIoTは、何がすごいのか 小売りを救う“緊急事態対応”！ 進化する需要予測の「4つのカギ」](#)

無人・省力化

[ファミマが掲げる“無人1000店” 小型・無人化で開拓する新たな商圈とは？ 無人なのに高級コーヒーが飲める AIカフェロボット「root C」の革新性](#)

詳細はこちら▶<https://www.itmedia.co.jp/business/subtop/retailtech/>

時間	枠時間	2027年3月17日(水)
14:00-14:30	30分	特別講演1
14:30-14:40	10分	スポンサーセッション1
14:40-14:50	10分	スポンサーセッション2
14:50-15:00	10分	スポンサーセッション3
15:00-15:10	10分	休憩
15:10-15:40	30分	特別講演2
15:40-15:50	10分	スポンサーセッション4
15:50-16:00	10分	スポンサーセッション5
16:00-16:30	30分	特別講演3

※スポンサー数に応じて、プログラムは適宜変更いたします。

セッションプラン

リストプラン

セッションでサービスや商品のアピール可能
当社でも一番人気のプランです。

セッションの準備は難しいご協賛社様が、
手軽にリードを獲得できるプランです。

スポンサーセッション	●	—
全申込者リストおよび視聴者データ	250名想定	250名想定
事前アンケート結果	●	●
スポンサーロゴ掲載	●	●
資料配布	●	—
開催報告書	●	—
料金 (すべて税別・グロス価格)	¥2,200,000-	¥1,700,000-
2026年12月4日(金)までのお申込みが対象 早期申込特別料金 (すべて税別・グロス価格)	¥2,000,000-	¥1,500,000-

※お申込者数は想定値となります。
※ご協賛状況により、実施は見合わせする場合がございます。事前のご了承、およびお申込み締切にご協力頂けますようお願い致します。

| スポンサーセッション

- 製品やサービスをPRできる
スポンサーセッション枠をご利用可能

| 全申込者リストおよび視聴者データ

- 配信当日の出欠フラグはあり
 - セクション別の視聴フラグはなし
 - 入退室の時間が記録されたZoom視聴生データを納品いたします
- ※リード、アンケートデータは別シートで納品。
データの突合や精査は行いません。
※納品形式はGoogleスプレッドシートを使用
※納品はプロガイドから貴社へ直接納品
※配信後、1週間程度で納品予定

| 事前アンケート結果

- 事前登録時に製品選定における立場なども合わせてご提供
 - 個別設定はできません。
- ※協賛個社のアンケート取得はございません。
※リード、アンケートデータは別シートで納品。データの突合や精査は行いません。
※納品形式はGoogleスプレッドシートを使用
※納品はプロガイドから貴社へ直接納品
※配信後、1週間以内に納品予定

| スポンサーロゴ掲載

- イベントの集客サイトに貴社のロゴを掲載、貴社サイトへのリンクを設定可能

| 資料配布

- 配布資料は御礼メールにURLで設置いたします。
- 資料ダウンロードのログを追跡することはできません。

| 事後レポート

- 開催結果をレポートでご報告

ご講演コンテンツ納品＋「フードパーパス」掲載

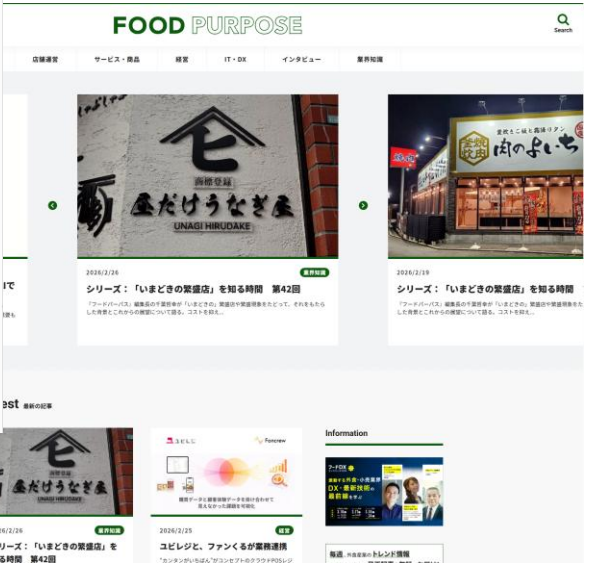
ご講演内容を記事化・ご納品

「フードパーパス」掲載

- ご講演を二次利用化のコンテンツとして制作してご納品
貴社サイトやカタログ、営業資料などに利用いただけます
- 貴社の販促目的であれば、グループ会社やパートナー企業へ
共有可能です

- 基本仕様
 - ・制作ボリューム：4,000文字以内＋ 講演写真（4点）
 - ・基本納品物：記事テキスト＋ 使用画像 / 写真 / 図版データ
- ご注意事項
 - ・コンテンツ制作はアイティメディア「[受託コンテンツ制作](#)」の「プランB」に沿った制作とご納品になります。
二次利用範囲など詳細は上記URLを参照ください。
 - ・本プランではアイティメディアへの掲載を含みません。
ご希望の際には別途お申し付けください

- 制作したコンテンツを「フードパーパス」に記事広告として掲載
- フードパーパスに「ピックアップ記事」として掲載、
トップページから1か月間誘導



料金 **¥900,000**

※本メニューは早期割引の対象外となります。

| ご講演コンテンツ納品について

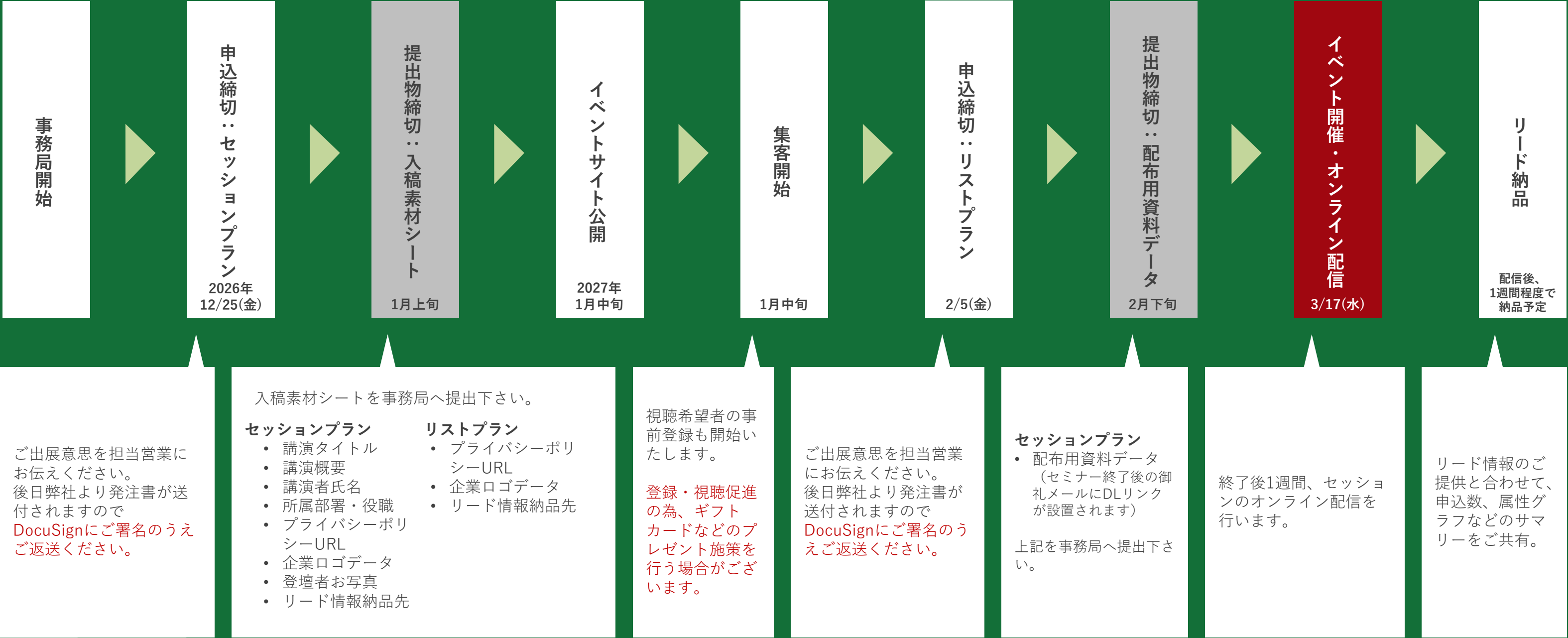
ご講演コンテンツ制作ならび納品に関する注意事項

■ ご注意事項

- ・ 前ページのコンテンツ制作は「受託コンテンツ制作」の「プランB」に沿います
メディア編集部が監修する「プランA」をご希望の場合は差額（¥100,000 ネット/税別）を申し受けます
- ・ PDF（PDF/X）での納品をご希望される際には別途製作費（¥50,000 ネット/税別）を申し受けます
PDFはアイティメディアのテンプレートを利用します（お客様持ち込みテンプレート適用の際には別途ご相談ください）
- ・ 図版はご支給ください（講演時の写真撮影は料金に内包されています）

お申込みからの流れ

下記スケジュールは目安になります。状況によって変更になる可能性があり、開催決定後に確定したスケジュールをイベント事務局よりご連絡致します。



キャンセル料につきまして

以下の条件のいずれかに該当する場合、キャンセル料が発生しますので、ご了承ください。

発注書取り交わし後のキャンセル
登録用紙提出後のキャンセル
事務局案内開始後のキャンセル

その場合のキャンセル料は以下の通りです。

開催日41日前までのキャンセル : 契約金額の50%
開催日40日以内のキャンセル : 契約金額の100%

ただし、上記キャンセル料を超える実費（会場キャンセル料、講師アサインキャンセル料など）が発生する場合には、その追加費用も含めたキャンセル料を請求いたします。

消費税につきまして

企画書のプランは税別表記のため、消費税は別途申し受けます。

配信プラットフォームにつきまして

会場構成、運用システム等を含む配信プラットフォームは、都合により変更する場合がございます。

オンラインでのセミナー配信リスクにつきまして

ライブ配信は常にリスクが伴います。以下にリスクを明示するとともに、当社の対策を記載いたしますので、予めご了承のほどよろしくお願いいたします。

リスク1：インターネット回線およびインターネットサービスプロバイダーにおける障害

映像・音声ともに落ちてしまう可能性があります。
直ちにバックアップPCおよびバックアップ回線での配信に切り替えます。

リスク2：ライブストリーミングプラットフォームにおける障害

配信中にバッファをためておくことで、ユーザー環境によって映像の途切れや音声途切れの現象を軽減します。
障害対策として常にバックアップ配信ができるようにシステムを冗長化していますが、万が一配信プラットフォームが落ちた場合は視聴者にメールにて配信停止のお詫びを送付し、後日オンデマンド版を案内いたします。

リスク3：電源障害

映像・音声ともに落ちてしまう可能性があります。
バックアップPCから配信停止のお詫びをアナウンスし、後日オンデマンド版をご案内いたします。

リスク4：機材障害

映像・音声ともに配信が中断（停止）する場合がございます。
直ちにバックアップPCおよびバックアップ回線での配信に切り替えます。

リスク5：視聴側における障害

- 総視聴者数に対し、視聴不良報告数が10%未満の場合
視聴者側の環境に起因する可能性が高いので、問い合わせに対して個別対応いたします。
- 総視聴者数に対し、視聴不良報告が10件単位で確認された場合
配信停止のお詫びをアナウンスし、後日オンデマンド版をご案内いたします。

メールでのお問い合わせ

mail : sales@ml.itmedia.co.jp

アイティメディア株式会社 営業本部

デジタルイベントの最新情報はこちら
<https://promotion.itmedia.co.jp/plan>